

福岡市環境教育・学習計画推進協議会

1. 福岡市の環境教育・学習関連施策について（令和4年度）

【基本的方向】	ページ
1 市民一人ひとりの環境保全活動実践を支援・促進する……………	1
2 市民団体の自主的な活動を支援・促進する……………	3
3 学校等における環境教育・学習を支援・促進する……………	4
4 事業者の環境保全活動実践を支援・促進する……………	5
5 行政が率先して環境保全活動を実践する……………	7
6 多様な環境教育プログラム・教材等を提供する……………	8
7 リーダーやコーディネーターを育成・把握するとともに、 活躍を促進する……………	10
8 各主体やその取組み、環境に関する必要な情報を提供する……………	11
9 各主体の共働・連携を促進する……………	13

2. 成果指標の達成状況について

(1) 福岡市環境基本計画（第三次）における 環境教育・学習の成果に関連する成果指標……………	14
(2) 市民アンケートに基づく成果指標……………	15

＜参考＞資料内の表記に関する補足

◆ :「福岡市環境教育・学習計画(第三次)」における10年後の姿を踏まえた、行政の施策を展開する上での目的

⇒ :◆を実現するための取組み

1. 福岡市の環境教育・学習関連施策について（平成30年度～令和4年度）

基本的方向 1	市民一人ひとりの、環境保全活動実践を支援・促進する
-------------------	----------------------------------

自己の日常生活と環境問題の関わりへの気づきにつながる啓発を実施し、市民の自主的な活動を促進する。また、福岡市の人口構成の特徴を踏まえ、対象に応じた啓発を行う。

◆市民が環境問題を身近なこととして捉え、日常の生活と環境問題との関わりを認識する。

⇒日常生活と環境問題のつながりに気づくような環境教育・学習

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
里海保全再生事業 [環]環境調整課	絶滅危惧種のカブトガニなど多様な生物の生息・生育場となっている今津干潟で、地域住民を主体として、市民団体等と共働で里海保全活動を実施。	実施回数(回)			
		4	4	3	
出前講座 [環境局関係各課]	家庭でのごみ減量をはじめ、再生可能エネルギーや越境大気汚染、地球温暖化などのテーマについて、地域・学校・企業等を対象に出前講座を実施。	参加者数(人)			
		-	4,694	1,160	
市民共働モニタリング調査 [環]環境調整課	干潟の生き物やその役割、干潟の浄化機能等に関し学ぶことができる干潟生物調査を、市民とともに実施。	実施回数(回)			
		2	2	1	
森の恵み体験活動 [環]環境調整課	水源かん養、防災機能、命を育む場など様々な役割を持つ森について市民の関心を高めるため、森の恵みや地域の魅力を発見できる体験活動等を実施。	実施回数(回)			
		10	10	12	
NPO等交流支援事業 [保医]環境科学課	環境保全活動を行うNPO団体や個人、事業者、学識者、及び関心のある市民等の交流や連携を促進するため、「ふくおか環境連絡交流会」「トークカフェ」を実施。	参加者数(人)			
		150	159	104	
ラブアース・クリーンアップ事業 [環]ごみ減量推進課	環境月間となる6月に、九州・沖縄・山口の各県や大韓民国釜山市等において、市民・企業・行政が協力し、海岸・河川・山なみの一斉清掃イベント「ラブアース・クリーンアップ2022」を実施。加えて同月に、自主的に清掃活動を実施される企業・団体に対しても、ごみ袋の配布、収集の支援を実施。	参加者数(万人)			
		4.4	3.4	1.4	
3Rステーション事業 [環]ごみ減量推進課	市民へのごみ減量・リサイクルに関する情報提供、体験・活動の場の提供、各種講座やイベントの開催を行うとともに、不用品の受入・提供等を実施。自宅等で楽しく受講できるよう、Zoomを使ったWeb講座【マイクロプラスチック万華鏡作り】や【コンポストで始める循環生活～ダンボールコンポスト～】等を開催。※令和2年度45日間・令和3年度93日間、新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館。令和4年度は臨時休館は実施しなかったが、引き続き講座等の人数制限を実施。	入館数(万人)			
		-	7.1	5.9	
区独自事業・西区 (環境をまもる人づくり地域づくり事業) [西]生活環境課	市民が環境を意識した行動の必要性や自身にも取り組める環境活動があることへの気づきを得る講座を開催。	養成講座修了者数(人)			
		10	11	11	

◆市民が環境保全行動を日常的に実行する。

⇒環境行動を促す支援事業や啓発事業、取組み事例の情報発信

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
拠点での資源物回収事業～ 雑がみ回収の強化～ [環]ごみ減量推進課	新聞、段ボールに比べて回収が進んでいない包装紙や封筒などの雑がみについて、種類や出し方などを印刷した『雑がみ回収促進袋』を作成・配布し、リサイクルを促進。	雑がみ回収袋配布数(枚)			
		-	145,000	250,000	
暮らしの安心・適応リノベーション促進事業 [環]脱炭素社会推進課	気候変動の影響に対する適応策(熱中症対策)として、省エネにも効果が高く、身近で取り組みやすい住宅窓の複層ガラス等への改修について、広報周知等を行い、市民の自主的な改修を促進。※2年に1回アンケート調査を実施しているもの(R3年度からは毎年実施)	住宅窓の改修について知っている市民の割合(%)			
		-	57.4	55.2	
モラル・マナー向上市民啓発事業 [市]防犯・交通安全課	市民・ボランティア団体、事業者、行政が一体となって清掃活動、落書き消し、交通マナー啓発等を行うキャンペーンを実施。また、路上禁煙地区での歩行喫煙防止の巡回指導を行うとともに、バナーや街路灯添加看板の設置のほか、デジタルサイネージや地下鉄駅構内放送など周知啓発を実施。	歩行喫煙率(%)			
		-	0.05	0.03	
福岡市環境行動賞 [環]環境政策課	地球温暖化防止やごみ減量などに先進的・継続的に取り組み、環境保全・創造に高い水準で貢献し、顕著な功労・功績のあった個人・団体等を表彰。	表彰、応募(件)			
		表彰目標件数	表彰件数	応募件数	
		100	94	104	
ECOチャレンジ応援事業 [環]脱炭素社会推進課	市民に電気・ガスの省エネなどの予め設定した家庭で出来る省エネ行動(エコアクション)に取り組んでもらい、取組み結果に応じて、交通系ICカードの乗車ポイント(インセンティブ)を付与。	参加世帯数(世帯)			
		10,000	4,418	1,295	
「緑のカーテン」プロジェクト [環]脱炭素社会推進課	夏の省エネや熱中症予防などの温暖化対策及びヒートアイランド対策として効果的な「緑のカーテン」の普及を促進するため、市民・事業者の取組みを後押しする、「緑のカーテンコンテスト」などを実施。	応募件数(件)			
		-	89	87	
住宅用エネルギーシステム導入促進事業 [環]脱炭素事業推進課	福岡市地球温暖化対策市民協議会と連携し、市内の住宅にリチウムイオン蓄電システム、家庭用燃料電池、V2Hシステム及び太陽光発電システムを設置する際の費用の一部を助成。	設置機器数(基)			
		-	1,467	1,019	

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
次世代自動車の普及促進 [環]脱炭素事業推進課	福岡市地球温暖化対策市民協議会と連携し、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車及び燃料電池自動車を購入する場合の費用の一部を助成。7月に次世代自動車展示会、10月に次世代自動車展示試乗会を開催。また、市政だより等を通じ、市民等に対する支援・広報啓発を実施。	購入補助台数(台)			
		265	507	214	
宅配ボックス導入助成事業 [環]脱炭素事業推進課	宅配ボックスの設置により、非接触での荷物の受け取りが可能となるため新しい生活様式に資するとともに、通販市場の拡大により宅配数が増加する中、再配達を減らすことにより物流にかかる温室効果ガス排出削減を行うもの。	設置件数(件)			
		-	675	783	
3R推進事業(プラスチック) [環]ごみ減量推進課	プラスチックごみ削減のため、市民のライフスタイルの変革を促す事業を実施。令和4年度は、イベントに参加する多種多様な市民への広報啓発のため、イベント事業者向けのワンウェイプラスチック容器削減のためのリーフレットを作成。	マイボトル持参率(%)			
		70.0	56.5	59.1	
3R推進事業(食品ロス) [環]ごみ減量推進課	家庭で使いきれない未利用食品の有効活用を目的にフードドライブイベントを実施。また、子どもたちの環境教育の一環として、食品ロスダイアリーを配布。	回収量(kg)			
		-	197.6	147.4	
庁舎等ごみ減量(給水スポットの設置) [環]ごみ減量推進課	プラスチックごみの削減を目指し、マイボトル利用推進のための給水スポットを公共施設へ設置。令和4年度は新たに、地域交流センター3か所(コミセンわじろ、さざんびあ博多、さいとびあ)、南市民センター及び藤崎バス乗継ターミナル内に設置。	設置数			
		5	5	2	
生ごみリサイクル促進事業 [環]ごみ減量推進課	立花寺1丁目種苗育成施設内菜園において、生ごみ堆肥の作り方やできた堆肥の使い方を学ぶ市民講座を実施。また、初心者を対象とした段ボールコンポストの使い方講座や一人一花運動と連携し、緑のコーディネーターや一人一花ボランティア花壇管理団体向けに生ごみ堆肥づくり研修会を実施。	参加者数(人)			
		-	222	137	
節水意識の高揚 [水]総務課	「限りある資源である水をたいせつに使う」心がけが市民(社会)全体に継承され続けるよう、「節水の日」キャンペーンなどの各種イベント及び各種印刷物を制作し広報活動を実施。	節水意識(%)			
		90%以上	91.1	92.2	
1日乗車券「ファミちかきつぷ」の発売 [交]営業課	子育て中の家族の支援やさらなる公共交通機関の利用促進、都心部への車の乗り入れ抑制を図るため、お得な1日乗車券「ファミちかきつぷ」を発売。	販売枚数(万枚)			
		-	1.6	1	
水素啓発教室 [経]水素推進担当	水素普及啓発を目的に、市民に対して水素啓発教室を実施。	実施回数(回)			
		-	1	-	

◆あらゆる世代の市民が、ライフステージに応じた環境教育・学習に取り組み、環境保全活動において活躍する。

⇒学校等における、成長段階に応じた環境教育・学習(→基本的方向3)

⇒若年層に対する環境啓発および環境保全活動の支援

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
環境わくわく出前授業(講師派遣事業) [環]環境政策課	「環境教育・学習人材リスト」登録者を学校等へ派遣することで、登録者の活躍の場を拡大するとともに、学校等における環境学習を支援・推進する。令和4年度より指導者向け講座と統合して実施。	実施校数(校)			
		50	43	17	
環境市民活動交流サイトの運用 [環]環境政策課	市内の環境活動情報がワンストップで入手でき、市民・団体等の交流の場となるサイトを運用。令和3年11月から運用開始。	登録数(団体)			
		40	28	25	
環境フェスティバルふくおか [環]環境政策課	環境に優しい行動の輪を広げていくための普及・啓発を目的とした、楽しみながら学べる参加体験型のイベントを開催。	来場者数(万人)			
		2.4	0.4	オンライン開催	

⇒環境保全活動における高齢者の活躍促進

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
福岡市環境行動賞 [環]環境政策課 【再掲】	多くの高齢者が環境保全活動において活躍しており、このような取り組みについて、表彰を通して広く知らせることで、高齢者をはじめあらゆる世代の活動への参加を促進。	表彰、応募(件)			
		表彰目標件数	表彰件数	応募件数	
		100	94	104	

◆転入者や外国人がごみの出し方などの基本的なルールを理解し実行するとともに、福岡市の環境について愛着を持ち、地域の環境活動にも参加する。

⇒転入者や外国人への環境啓発・環境マインドの育成

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
ごみ減量広報・啓発活動 [環]ごみ減量推進課	市民へごみ減量・リサイクルの啓発を行うため、大都市減量化・資源化共同キャンペーンを実施するとともに、市外からの転入者向けごみルールブック(日英中韓)を作成。また、「福岡市ごみと資源の分け方・出し方情報サイト」での、ごみの分別や資源物回収拠点の情報提供や外国人向けに10種類の言語でごみの出し方を案内するサービスを提供。	ルールブック(万部)			
		-	8.6	7	
区独自事業・南区(南区出前講座) [南]生活環境課	外国人留学生にごみ出しルールを学んでもらう他、市民にリサイクル、省エネルギーや地球温暖化などを学習してもらい、自主的な環境活動の促進を図るもの。	参加者数(人)			
		-	375	188	

市民団体の活動がより活発に行われるよう、活動を行うにあたって課題となっている、情報・交流の機会・人材育成・資金面について効果的な支援を行う。

◆市民団体の活動が広く知られ、取組みの輪が広がる。

⇒市民団体に関する情報発信や活動を広げる機会・場の提供

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4	
		目標	実績	実績		
あすみんウェブ [市)市民公益活動推進課] 【1の再掲】	市民のボランティア団体の活動紹介など、ボランティアに関する情報を福岡市NPO・ボランティア交流センターホームページで提供。	アクセス数(万件)			18	
		18	17	18		
環境市民活動交流サイトの運用 [環)環境政策課] 【1の再掲】	市内の環境活動情報がワンストップで入手でき、市民・団体等の交流の場となるサイトを運用。令和3年11月から運用開始。	登録数(団体)			25	
		40	28	25		
福岡市環境行動賞 [環)環境政策課] 【1の再掲】	地球温暖化防止やごみ減量などに先進的・継続的に取り組み、環境保全・創造に高い水準で貢献し、顕著な功労・功績のあった個人・団体などを表彰。	表彰、応募(件)			104	
		表彰目標件数	表彰件数	応募件数		
		100	94	104		

◆市民団体同士が交流し、共働・連携による環境保全活動を実施する。

⇒団体同士の情報交換・交流の場を設け、団体同士の共働・連携を支援

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4	
		目標	実績	実績		
あすみん [市)市民公益活動推進課]	市民主体のまちづくり実現のため、NPOやボランティア活動をはじめとする様々な市民公益活動の情報・交流の場を提供。	利用者数(万人)			2.1	
		3	3.6	2.1		
環境フェスティバルふくおか [環)環境政策課] 【1の再掲】	環境に優しい行動の輪を広げていくための普及・啓発を目的とした、楽しみながら学べる参加体験型のイベントを開催。	来場者数(万人)			0.4	
		2.4	0.4	オンライン開催		
NPO等交流支援事業 [保医)環境科学課] 【1の再掲】	環境保全活動を行うNPO団体や個人、事業者、学識者、及び関心のある市民等の交流や連携を促進するため、「ふくおか環境連絡交流会」「トークカフェ」を実施。	参加者数(人)			104	
		150	159	104		

◆市民団体が人材育成に取り組み、活動が広まるとともに後継者が育つ。

⇒成熟した市民団体と若者や新規の団体などとの出会い・交流の場の提供

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4	
		目標	実績	実績		
未来へつなげる環境活動支援事業 [環)環境政策課] 【1の再掲】	市民団体やNPO法人などが自ら発意・企画し、主体的に行う環境活動への支援を行うとともに、団体間のネットワークづくりを促進。	活動報告会			-	
		-	実施	実施		

◆市民団体の資金面における課題が解決する。

⇒市民団体の環境保全活動に対する補助事業や、団体が活用できる他の支援策の情報提供

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4	
		目標	実績	実績		
あすみんウェブ [市)市民公益活動推進課] 【再掲】	福岡市NPO・ボランティア交流センターホームページで、市民団体が利用できる助成金の情報を広く発信。	アクセス数(万件)			18	
		18	17	18		
未来へつなげる環境活動支援事業 [環)環境政策課] 【1の再掲】	市民団体やNPO法人などが自ら発意・企画し、主体的に行う環境活動への支援を行うとともに、団体間のネットワークづくりを促進。	補助件数(件)			13	
		22	14	13		
地域集団回収等報奨制度 [環)ごみ減量推進課]	集団回収等実施団体等に回収量等に応じた報奨金を交付し、回収活動を促進。	回収実績(万t)			2.0	
		-	1.9	2.0		
地域ぐるみ清掃推進事業 [環)ごみ減量推進課]	清掃月間に全市域において、自治会・町内会等が実施する地域ぐるみ清掃に対してごみ袋を配布し、地域の環境美化活動を支援。	自治会等参加率(%)			47.1	
		60	52.8	47.1		
緑の活動支援事業 [住)一人一花推進課]	樹林地等の保安全管理や緑の名所づくりを行う「地域の森づくり」、地域の公共用地で花壇づくり等を行う「地域の花づくり」を行う団体等の自主的な活動を支援。	支援団体数(団体)			236	
		-	246	236		

関係機関と連携して、小中学校等へ環境教育・学習の様々なプログラムを提供し、教科学習や総合的な学習の時間における環境教育・学習の視点をもった学習を推進するとともに、高等学校や大学における環境教育・学習を推進する。また小学校等の教員が環境について体系的に学べる場の検討を行う。

◆幼稚園や保育園(所)、認定こども園、小中学校において、各教科やその他の教育活動を通し、子どもの成長段階に応じた体系的な環境教育が実施される。

⇒体験活動を学習に取り入れた、環境学習の機会を提供

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
環境わくわく出前授業 (講師派遣事業) [環]環境政策課 【1の再掲】	「環境教育・学習人材リスト」登録者を学校等へ派遣することで、登録者の活躍の場を拡大するとともに、学校等における環境学習を支援・推進する。令和4年度より指導者向け講座と統合して実施。	実施校数(校)			
		50	43	17	
環境学習支援事業 [環]ごみ減量推進課	小学4年生を対象として行う環境学習や5、6年生で組織する環境委員会等に対する活動の支援。 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため実施校減少	実施回数(校)			
		145	122	105	
自然教室開催 [教]小学校教育課・中学校教育課	原則として小学5年生及び中学1年生を対象に、背振少年自然の家及び海の中道青少年海の家等で、自然教室を実施。	実施校数(校)			
		144	142	212	

⇒学校等で活用できる学習のツールや教材、資料、プログラムなどを充実

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
副読本の作成 [環]環境政策課、ごみ減量推進課	小学校での社会科、総合学習等で活用できるよう、「環境」と「ごみ」について、福岡市の状況、取組みについてまとめ、福岡市内の小中学校に配付。	配布校数			-
		-	全校	全校	
ラブアース・クリーンアップ事業 [環]ごみ減量推進課	市民・企業・行政が協力し、海岸・河川・公園等の一斉清掃を行う「ラブアース・クリーンアップ事業」の一環として、年間を通じた海洋ごみ問題の啓発(中学生への海洋ごみ問題教育、海洋ごみ問題学習教材動画の制作)を実施。(令和5年度事業終了予定)	実施校数(校)			
		-	2	1	

⇒環境に配慮した学校施設などの整備を推進し、学びの場や教材として活用促進

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
市立学校への太陽光パネル整備事業 [教]施設課	校舎の屋上等に太陽光パネルを設置し、発電量などを表示する表示装置を昇降口や玄関等に設置。発電された電気は使用・売却。	設置校数(校)			
		-	1	0	

⇒学校等で取り組める環境保全活動や、他の主体との共働・連携の活動について、事例やモデルなどの情報を発信

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
福岡市環境行動賞 [環]環境政策課 【1・2の再掲】	地球温暖化防止やごみ減量などに先進的・継続的に取り組み、環境保全・創造に高い水準で貢献し、顕著な功労・功績のあった個人・団体などを表彰。	表彰、応募(件)			
		表彰目標件数	表彰件数	応募件数	
		100	94	104	
学校における環境教育の推進 (特色ある教育推進事業) [教]小学校教育課・中学校教育課	小・中学校等において環境教育をとりあげ、水や空気、エネルギーなどの様々な視点から自分自身の問題として考えさせる学習に取り組む。	実施校数(校)			
		139	131	161	

◆高等学校や大学、専門学校などで人材を育成するとともに、積極的に環境保全活動に取り組む。

⇒関係機関と連携し、高等学校や大学などを拠点とした人材育成を推進

⇒高校生や大学生などの自主的な環境活動を促進(→基本的方向1)

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
出前講座 [環境局関係各課] 【1の再掲】	家庭でのごみ減量をはじめ、再生可能エネルギーや越境大気汚染、地球温暖化などのテーマについて、地域・学校・企業等を対象に出前講座を実施。	参加者数(人)			
		-	4,694	1,160	

◆教員や保育士などが環境について体系的に学ぶ。

⇒環境教育を実施する指導者への研修の充実や指導者向け情報の発信

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
子ども向け環境教育ウェブサイト「エコッパと学ぼう!こども環境局」の運用 [環]環境政策課	環境に関する問題を楽しく学習できるように、小・中学生や学校の先生方を対象とした情報を提供。	アクセス数(件)			
		-	19,541	2,136	
環境市民活動交流サイトの運用 [環]環境政策課 【1・2の再掲】	市内の環境活動情報がワンストップで入手でき、市民・団体等の交流の場となるサイトを運用。令和3年11月から運用開始。	登録数(団体)			
		40	28	25	

事業者の環境保全活動を促進するための情報提供や支援を行う。また、事業者が取り組んでいる活動を評価し、広く発信していく。

- ◆事業者が環境に配慮した事業活動を行うとともに、環境保全活動を実施する。
- ⇒従業員への環境教育のための情報や環境教育プログラムなどの提供
- ⇒環境マネジメントシステム導入や環境に配慮した事業活動などのための情報提供

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
エコアクション21取得支援事業 [環]環境政策課	環境省が推進している中小企業者等向け簡易版環境マネジメントシステム(EMS)である「エコアクション21(EA21)」の市内事業者への普及を図る。	-	5	6	
事業所の脱炭素に向けた啓発・調査 [環]脱炭素事業推進課	事業者等を対象とした脱炭素に関するセミナーを開催するとともに、市のHPで省エネセミナーにかかる動画配信を実施することで企業の意識改革や行動変容を促す。また、更なる排出削減の取組みを促す施策の検討を行うため、一定以上の年間エネルギー量を使用する特定事業所を対象とした脱炭素に係る取組み調査を実施。	-	303	中止 (コロナの影響)	
福岡市環境配慮指針の適切な運用 [環]環境調整課	各種開発事業の許認可に際して、市として環境保全上の見地から指針に基づき意見を述べることで、事業の環境への配慮を誘導。	-	88	104	
福岡市事業系ごみ資源化技術実証研究等支援事業 [環]計画課	事業系ごみの資源化等を推進するため、事業系一般廃棄物の資源化等に関する技術等を研究しようとする事業者に対し、研究に係る費用の一部を補助することにより、その取組みを支援。	3	3	3	

⇒環境に配慮した行動を支援・促進するしくみの提供

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
次世代自動車の普及促進(充電設備設置助成) [環]脱炭素事業推進課	福岡市地球温暖化対策市民協議会と連携し福岡市内の商業施設、事業所、マンション等(戸建住宅を除く)の駐車場に充電設備を設置する場合に費用の一部を助成。	10	7	4	
事業系ごみ資源化情報発信事業 [環]ごみ減量推進課	資源化に関する専用ホームページの活用により、排出事業者と資源物回収事業者が事業系ごみの資源化に関する互いの情報を共有し、回収へと繋げる。	-	44	73	
事業系古紙回収推進事業 [環]ごみ減量推進課	古紙回収に取り組んでいない中小事業者等を対象として、関係業界の協力のもとに構築した古紙回収システムにより、効率的・効果的な古紙回収を推進。【令和4年度事業終了】	-	11,865	11,685	
カーボンニュートラル資金の融資 [経]経営支援課	再生可能エネルギー又は省エネルギー設備、次世代自動車及びEVの充電設備の導入などを行う中小企業者に対する融資。(令和4年度末融資残高:3,102千円) ※旧環境・エネルギー対応資金(令和3年度まで)	-	2,830	なし	
事業所省エネ計画書制度 [環]脱炭素事業推進課	市が事業者と計画書等を通してコミュニケーションを取りながら、専門家派遣による省エネアドバイスやフィードバックシートの交付等を通じて事業所における省エネ・省CO2を促進。	-	41	40	

- ◆事業者による環境保全活動が広く知られ、活動が広がる。
- ⇒模範的な活動を行っている事業者の評価・顕彰および活動内容の発信

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
福岡市環境行動賞 [環]環境政策課	地球温暖化防止やごみ減量などに先進的・継続的に取り組み、環境保全・創造に高い水準で貢献し、顕著な功労・功績のあった個人・団体などを表彰。	表彰、応募(件)			
【1・2・3の再掲】		表彰目標件数	表彰件数	応募件数	
		100	94	104	
社会貢献優良企業(環境配慮型事業所)優遇制度 [環]環境政策課	企業の社会や市・地域への貢献活動を評価し、社会貢献度の高い市内に本店のある中小企業に対して、福岡市との契約において優先指名する等の優遇制度を設ける。	認定業者数(社)			
		-	205	232	
資源物回収協定制 [環]ごみ減量推進課	優良な資源物回収事業者と協定を締結し、互いに連携を図ることにより資源物の再生利用を促進。	協定事業者数(社)			
		-	23	24	

⇒事業者が取り組んでいる環境教育や活動支援などの情報の発信、および事業者が提供する体験の機会の場についての認定

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
環境市民活動交流サイトの運用 [環)環境政策課] 【1・2・3の再掲】	市内の環境活動情報がワンストップで入手でき、市民・団体等の交流の場となるサイトを運用。令和3年11月から運用開始。	登録数(団体)			
		40	28	25	

⇒事業者同士の情報交換・交流の場の提供による、事業者同士の共働・連携の支援

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
福岡市地球温暖化対策市民協議会 [環)脱炭素社会推進課]	市民・事業者・行政が協力して、地球温暖化対策として積極的な実践活動の推進を図ることを目的として設置。	会員数(団体)			
		-	131	133	
エコウェイブ・ふくおか会議 [環)脱炭素社会推進課]	温暖化防止の取組みを行い、広く他の業者や市民に行動の波を広げることを目的に設立された「エコ・ウェイブ・ふくおか会議」を支援。	参加団体数(団体)			
		-	16	16	

行政が率先して環境保全活動を実践する

職員一人ひとりが環境意識を高めるとともに、環境に関する知識を深め、行動する。また、あらゆる分野の施策の中に環境の視点を取り入れ、率先して環境にやさしい行動を実行する。

◆職員一人ひとりが環境意識を高めるとともに環境に関する知識を深め、環境行動を実践する。

⇒環境に関する情報交換や研修、実践の場・機会の提供

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4	
		目標	実績	実績		
グリーン購入ガイドライン [環]環境政策課	再生品など環境に配慮された製品の普及を図るために、福岡市グリーン購入ガイドラインを策定し、環境に配慮された製品を全庁的に率先購入。※令和元年度より、目標の設定を変更。	達成率(%)			99.6	
		100	結果報告:8月末(予定)			
庁舎内ごみ減量・リサイクルマニュアル [環]ごみ減量推進課	庁舎内におけるごみの発生を抑制し、資源物の回収強化を図るとともに、再生品の積極的な利用拡大を図るため作成。	古紙回収量(t)			1,750	
		-	1,652			
環境に関する動画配信 [環]環境政策課	福岡市の情報を動画で発信するサイト「Fukuoka channel」を通じて、各課が作成する環境に関する様々な動画を作成しホームページに掲載。	配信動画数(個)			25	
		-	25			

⇒NPOや他の機関が開催する環境関連の研修や実践活動などへの参加促進

◆自主的な環境配慮の取組みを率先して実施する。

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4		
		目標	実績	実績			
省エネルギー診断事業 [財]アセットマネジメント推進課	市有建築物の現状設備での光熱水費低減及び省エネを図るため、民間事業者から指導を受けて光熱水費を低減し、低減額の一部を業者へ支払うもの。	施設数(施設)			2		
		低減額(百万円)					48
		-	2				
市有施設における再生可能エネルギー導入推進 [環]脱炭素事業推進課	エネルギーの有効活用のため、再生可能エネルギーの導入を推進。	導入施設数(施設)			208		
		-	212				
森林によるカーボン・オフセット推進事業 [農]森づくり推進課	本市が実施した間伐による二酸化炭素吸収量を、オフセット・クレジット制度においてクレジットとして環境省の認証を受け、そのクレジットの取引を行うことにより得た収益を森林保育に環流して、森林の整備保全を促進。	売却量(t-CO2)			11		
		-	74				

◆あらゆる分野の施策の中に環境の視点を取り入れる。

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4	
		目標	実績	実績		
「エコ・イベントふくおか」手引書 [環]環境政策課	イベントにおける環境への負荷を低減する取組を推進するため、本市が主催または共催するイベントにおける環境配慮の指針として、手引書を作成。※令和3年度実施(令和2年度開催分)は、新型コロナウイルス感染症による多数のイベントが中止されていたため中止。	活用状況調査			-	
		-	未実施(R5改定予定のため)	未実施(コロナの影響)		
ごみ焼却熱の有効利用 [環]工場整備課	清掃工場に発電設備を設け、ごみの焼却熱を利用し発電した電力を、所内や西市民プール等の周辺施設で利用し、余剰電力を電力会社へ送電。	総発電電力量(億kWh)			1.4	
		-	1.4			
自転車通行空間の整備 [道]自転車課	都心部に向かう道路及び最寄りの鉄道駅に向かう道路を中心に自転車通行空間を整備。	整備距離数(km)			131.6	
		-	138.0			
使用済み乗車券のリサイクル [交]駅務サービス課	地下鉄各駅のごみ減量化を図るため、使用済み乗車券を回収し、製紙原料としてリサイクルを行っている。	回収量(t)			3.4	
		-	4.0			

◆他の主体と共に、環境保全活動を推進していく

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4	
		目標	実績	実績		
共働事業提案制度 [市]市民公益活動推進課	NPO等の斬新なアイデアや専門性を活かした企画提案を募集し、採択された事業について、NPO等と市が、共働で実施。※環境保全以外の分野の事業を含む。令和3年度から新規提案の募集を停止。	実施団体数(団体)			5	
		-	2			
和白干潟保全のつどい [港]みなと環境政策課	和白干潟を中心に活動する市民団体等と行政が定期的に意見交換しながら、和白干潟の環境保全に向けた活動などの共働事業を企画・実施。	実施回数(回)			4	
		5	5			

環境の視点を取り入れた、多様な環境教育プログラムや資料・教材、データや機会などを提供することで、環境に対する想いや地域への愛着を深める。その際、各主体と連携しながらあらゆる対象に応じた環境教育プログラム・教材等を整備するとともに、すでに各主体が有しているものについて共有・活用できるしくみづくりを検討する。

- ◆環境の視点を取り入れた多様なプログラム・教材等により、環境マインドが育つ。
- ⇒主体や対象に応じた、体系的な環境教育プログラム・教材等の提供(→基本的方向1・3・4)
- ⇒全ての分野(生活環境、自然共生、資源循環、低炭素)における最新のプログラム・教材等の充実

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績			
		目標	実績	実績	H30-----R4			
3R推進事業 (プラスチック) [環)ごみ減量推進課] 【1の再掲】	プラスチックごみ削減のため、市民のライフスタイルの変革を促す事業を実施。令和4年度は、イベントに参加する多種多様な市民への広報啓発のため、イベント事業者向けのワンウェイプラスチック容器削減のためのリーフレットを作成した。	マイボトル持参率(%)			70.0	56.5	59.1	
3R推進事業(食品ロス) [環)ごみ減量推進課] 【1の再掲】	家庭で使いきれない未利用食品の有効活用を目的にフードドライブイベントを実施。また、子どもたちの環境教育の一環として、食品ロスダイアリーを配布。	回収量(kg)			-	197.6	147.4	
出前講座 [環境局関係各課] 【1・3の再掲】	家庭でのごみ減量をはじめ、再生可能エネルギーや越境大気汚染、地球温暖化などのテーマについて、地域・学校・企業等を対象に出前講座を実施。	参加者数(人)			-	4,694	1,160	

⇒地域の特性を活かしたプログラムや地域の課題や魅力への気づきにつながるプログラムなどの提供

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績			
		目標	実績	実績	H30-----R4			
里海保全再生事業 [環)環境調整課] 【1の再掲】	絶滅危惧種のカブトガニなど多様な生物の生息・生育場となっている今津干潟で、地域住民を主体として、市民団体等と共働で里海保全活動を実施。	実施回数(回)			4	4	3	
市民共働モニタリング調査 [環)環境調整課] 【1の再掲】	干潟の生き物やその役割、干潟の浄化機能等に関し学ぶことができる干潟生物調査を、市民とともに実施。	実施回数(回)			2	2	1	
森の恵み体験活動 [環)環境調整課] 【1の再掲】	水源かん養、防災機能、命を育む場など様々な役割を持つ森について市民の関心を高めるため、森の恵みや地域の魅力を発見できる体験活動等を実施。	実施回数(回)			10	10	12	
ボランティア花壇制度事業 [住)一人一花推進課]	花と緑あふれるうるおいのあるまちを目指し、公共空間上での花壇づくりを希望する団体と管理協定を締結し、活動場所を提供。	協定団体数(団体)			-	325	293	
区独自事業・東区(立花山・三日月山ふれあいの森づくり事業) [東)企画振興課]	立花山・三日月山の更なる魅力を高めるため、ボランティア団体と共働して、登山ルートの情報発信、ボランティア団体の活動紹介などを行う。	ボランティア登録者数(人)			40	45	40	
人と自転車が共生できるまちづくり事業 [中央)管理調整課]	健康的で、環境にもやさしい交通手段である自転車の利用を進めるとともに、路上駐輪の解消、利用者のマナーの向上などに取り組み、自転車と歩行者、地域住民が快適に共生できるまちづくりをめざす。	放置自転車率(%)			2.1	2.0	1.8	
区の魅力づくり事業・中央区(花いっぱい運動) [中央)企画振興課]	地域への愛着や思いやりを大切にする心を育み、地域コミュニティの向上や街の景観美化などの効果を期待し、住民や企業、行政が連携して花植えや花の日常管理を行う。	植花活動(回)			3	3	3	
区独自事業・城南区(油山の魅力発信) [城南)企画振興課]	城南区の自然資源である油山の魅力を広く市民に対して発信し、身近な自然の良さを知ってもらう。また、日本野鳥の会福岡支部と共催して、ハチクマの渡りを観察する機会を提供。	観察会チラシ配布数(部)			-	中止 (コロナの影響)	中止 (コロナの影響)	
室見川水系一斉清掃 [早良)生活環境課]	室見川水系(室見川・金屑川・油山川)の上流から下流まで一斉に清掃を行い、環境保全や自然とのふれあいを推進。	参加者数(人)			5,000	4,102	3,464	

⇒多様な媒体を活用した、環境教育プログラム・教材等の提供

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
子ども向け環境教育ウェブサイト「エコッパと学ぼう！こども環境局」の運用 [環)環境政策課] 【3の再掲】	環境に関する問題を楽しく学習できるように、小・中学生や学校の先生方を対象とした情報を提供。	アクセス数(件)			
		-	19,541	2,136	
副読本の作成 [環)環境政策課、 ごみ減量推進課] 【3の再掲】	小学校での社会科、総合学習等で活用できるよう、「環境」と「ごみ」について、福岡市の状況、取組みについてまとめ、福岡市内の小学校に配付。	配布校数			-
		-	全校	全校	

◆各主体が共働・連携して環境教育・学習のプログラムや教材等を提供し、また互いに共有・活用する。

⇒各主体との共働・連携による、環境教育プログラム・教材等の具体的内容の検討

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
副読本の作成 [環)環境政策課、 ごみ減量推進課] 【3の再掲】	小学校での社会科、総合学習等で活用できるよう、「環境」と「ごみ」について、小学校教員と共に検討・作成し、福岡市内の小学校に配付。	配布校数			-
		-	全校	全校	

⇒各主体が有する環境教育プログラム・教材等の活用促進

専門的な知識や教え方の技術を身につけ、環境活動を実践・牽引するリーダーや人や組織の間の調整やネットワークづくりを行うコーディネーターなどの人材を把握・育成するとともに、活躍の場・機会を広げる。

◆リーダーやコーディネーターなどの人材が多く輩出され、地域で広く把握される。

⇒人材を育成する講座などの実施および指導者育成の多様なプログラムの普及促進

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
ふくおかレンジャー [環)環境調整課]	子ども向けの自然観察会を開催するとともに、生物多様性に関する取組みを企画・実施する意欲的な人材を育成。	受講者数累計(人)			
		205	205	190	
環境わくわく出前授業(講師派遣事業) [環)環境政策課] 【1・3の再掲】	「環境教育・学習人材リスト」登録者を学校等へ派遣することで、登録者の活躍の場を拡大するとともに、学校等における環境学習を支援・推進する。令和4年度より指導者向け講座と統合して実施。	実施回数(回)			
		50	43	12	
区独自事業・南区(環境人材育成事業) [南)生活環境課]	地域環境活動リーダーの発掘や育成を目的に「知って得する環境セミナー」は「食品ロス削減」に着目し、「エコクッキング」を計画していたが、新型コロナ感染防止対策のため、実施できなかった。 【令和4年度事業終了】	受講者数(人)			
		30	中止 (コロナの影響)	中止 (コロナの影響)	

⇒地域の人材の把握およびその認定

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
福岡市環境行動賞 [環)環境政策課] 【1・2・3・4の再掲】	地球温暖化防止やごみ減量などに先進的・継続的に取り組み、環境保全・創造に高い水準で貢献し、顕著な功労・功績のあった個人・団体などを表彰。	表彰・応募(件)			
		表彰目標件数	表彰件数	応募件数	
		100	94	104	
環境教育・学習人材リスト [環)環境政策課]	環境カウンセラー、環境に関する知識・経験を備えた方々の講師情報をとりまとめ、「環境教育・学習人材リスト」をホームページ上で公開。 ※環境基本計画(第三次)において、登録目標人数を80人(令和6年度時点)と定めている。	登録人材数(人)			
		80	72	58	

◆リーダーやコーディネーターなどが地域の中で活躍する。

⇒人材を必要としている主体とリーダーやコーディネーターなどをつなぐ支援

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
福岡市緑のコーディネーター制度 [住)一人一花推進課]	花や緑に関する知識や技術を有する人を養成・認定し、分野ごとに登録した人材バンク制度で、公民館等へ派遣を行い、地域活動を支援。	登録人材数(人)			
		-	309	253	
まなびアイふくおか [市)生涯学習課]	講師・指導者情報などを掲載する学習情報提供システム。	登録人材数(人)			
		-	462	527	

⇒リーダーやコーディネーターなどが、さらにスキルを身につけられるようなネットワークづくりの機会の提供

既存の環境教育・学習施設やさまざまなメディアを利用して、福岡市をはじめとした環境に関する正確で最新の情報を発信し、学ぶ機会を充実する。また、市民団体や学校、事業者などの主体やその環境保全活動についても、PRの支援や表彰制度などを通して広く発信する。

◆地域・社会の状況や各主体のニーズに応じ、環境に関する情報が収集・整理される。

⇒環境情報に関するニーズや関心、認知度などの把握

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
市政アンケート調査の実施 [環]環境政策課	市民の環境に関する意識等を確認し、今後の施策実施の参考とするため、環境に関する項目について市政アンケート調査を実施。	実施状況			-
		-	実施	実施	

⇒調査・研究の推進や大学、国、県の研究機関などとの連携による、環境問題に関する科学的知見の収集、現状把握の充実

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
自然環境調査 [環]環境調整課	自然環境の保全を図るための基礎資料とするとともに、市民への啓発に資するため、自然環境の現状及び貴重種動植物等の生息状況の調査を実施。(令和3年度は水生生物、令和4年度はほ乳類等)	調査の実施			-
		実施	実施	実施	
大気の時常監視 [環]環境保全課	大気汚染防止法に基づき大気汚染状況を把握するために、市内に設置した大気環境測定局の自動測定機により24時間連続的に監視。	測定局数(局)			
		-	16	16	
研究機関等との連携による新たな知見等の収集 [保医]環境科学課	国立環境研究所及びその他の地方環境研究所との共同研究に参加し、環境問題に関する科学的知見を収集。	共同研究数(件)			
		-	4	4	

◆収集・整理された環境に関する正確で最新の情報が発信・共有され、学びの機会が充実する。

⇒さまざまなメディア・媒体を活用し、対象を意識した効果的な情報発信・共有の推進

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
LINEを活用した情報配信サービス [環]収集管理課、 ごみ減量推進課	LINE株式会社と締結した「情報発信強化に関する連携協定」に基づくサービスとして福岡市LINE公式アカウントを開設し、LINEを活用した情報配信サービスを実施。	ごみ出し日配信登録件数(件)			
		-	295,259	265,398	
市政だよりを活用した情報発信 [環]環境政策課	環境啓発イベントの情報などを掲載し、広く情報を発信。	配布先			-
		-	全世帯	全世帯	
環境学習のためのホームページの運用 [環]環境政策課	市民の環境学習を支援するため、ホームページ「福岡市の環境 学ぼう！つなごう！ふくおかの環境」で、環境に関する情報を収集・提供。	アクセス数(件)			
		-	86,435	97,514	
環境市民活動交流サイトの運用 [環]環境政策課 【1・2・3・4の再掲】	市内の環境活動情報がワンストップで入手でき、市民・団体等の交流の場となるサイトを運用。令和3年11月から運用開始。	登録数(団体)			
		40	28	25	

⇒環境に関するあらゆる分野について、客観的で正確な最新の環境情報の発信

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
黄砂飛来・PM2.5予測情報の発信 [環]環境保全課	黄砂及びPM2.5の予測に関する情報を市ホームページや防災メール等で発信するとともに、市民にわかりやすい情報を提供。	黄砂予測回数(回)			
		-	18	23	
熱中症対策 [環]環境保全課	市民への注意喚起のため、防災メールやLINE、ホームページを活用して環境省が予測している暑さ指数について情報提供を行うとともに、熱中症予防のための啓発を実施。	暑さ指数情報配信のLINE登録者数(人)			
		-	71,096	66,409	

⇒情報発信の拠点である、既存の環境教育・学習施設の充実および施設が持つプログラムの有機的な結び付きの強化

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績 H30-----R4
		目標	実績	実績	
まもるーむ福岡の運営 [保医)環境科学課]	保健環境研究所1階に保健環境学習室「まもるーむ福岡」を設置し、実験や生きもの観察会など、楽しみながら環境について学ぶ講座等を実施。	-	0.6	0.5	
3Rステーション事業 [環)ごみ減量推進課]	市民へのごみ減量・リサイクルに関する情報提供、体験・活動の場の提供、各種講座やイベントの開催を行うとともに、不用品の受入・提供等を実施。自宅等で楽しく受講できるよう、Zoomを使ったWeb講座【マイクロプラスチック万華鏡作り】や【コンポストで始める循環生活～ダンボールコンポスト～】等を開催。 ※令和2年度45日間・令和3年度93日間、新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館。令和4年度は臨時休館は実施しなかったが、引き続き講座等の人数制限を実施。	-	7.1	5.9	
工場見学の受入れ [環)事業推進課、西部工場、臨海工場]	環境について学ぶ機会を提供するため、環境局の工場で、個人、家族、グループ、学校、企業などの見学を受入。(西部工場は基本的に福岡市内の小・中学校、地域団体、他都市などの団体のみ。クリーン・エネ・パーク南部の見学者及びWEB見学者を含む) ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため減少。	-	0.58	0.28	

⇒環境教育・学習施設や体験の機会を提供する場について、情報発信・活用促進

◆主体や環境保全活動が広く知られ、活動への参加が促進されたり環境保全の取組みが広がる。

(→基本的方向1・2・3・4・6)

基本的方向1～5で各主体の主体的な取組みを支援・促進するとともに、主体を横断する取組みを基本的方向6～8で展開し、それらを踏まえ、各主体の共働・連携をさらに推進する。また、主体同士の情報交換の場を充実することで、地域や相互の課題解決が図られるしきみを検討する。

◆主体間の共働・連携が促進・強化される。

⇒あらゆる主体が参加できる活動・交流の場や機会の提供

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績	
		目標	実績	実績	H30-----R4	
環境フェスティバルふくおか [環)環境政策課] 【1・2の再掲】	環境に優しい行動の輪を広げていくための普及・啓発を目的とした、楽しみながら学べる参加体験型のイベントを開催。	来場者数(万人)			オンライン 開催	
		2.4	0.4			
ラブアース・クリーンアップ事業 [環)ごみ減量推進課]	環境月間となる6月に、九州・沖縄・山口の各県や大韓民国釜山市等において、市民・企業・行政が協力し、海岸・河川・山なみの一斉清掃イベント「ラブアース・クリーンアップ2022」を実施。加えて同月に、自主的に清掃活動を実施される企業・団体に対しても、ゴミ袋の配布、収集の支援を実施。	参加者数(万人)				
		4.4	3.4	1.4		

⇒共働・連携の拠点となる施設などの活用促進や多様な主体との共働・連携を取り入れた施設運営

⇒共働・連携の在り方についての具体的事例の紹介

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
福岡市環境行動賞 [環)環境政策課] 【1・2・3・4・7の再掲】	地球温暖化防止やごみ減量などに先進的・継続的に取り組み、環境保全・創造に高い水準で貢献し、顕著な功労・功績のあった個人・団体などを表彰。	表彰・応募(件)			
		表彰目標 件数	表彰件数	応募件数	
		100	94	104	

◆多様な主体の参画と共働・連携により、地域や相互の課題解決が図られる。

⇒多様な主体が参加し対話・交流する機会の創出

事業名	内容	R4nd		R3nd	過去5年実績
		目標	実績	実績	H30-----R4
NPO等交流支援事業 [保医)環境科学課] 【1・2の再掲】	環境保全活動を行うNPO団体や個人、事業者、学識者、及び関心のある市民等の交流や連携を促進するため、「ふくおか環境連絡交流会」「トークカフェ」を実施。	参加者数(人)			
		150	159	104	
未来へつなげる環境活動支援事業 [環)環境政策課] 【1・2の再掲】	市民団体やNPO法人などが自ら発意・企画し、主体的に行う環境活動への支援を行うとともに、団体間のネットワークづくりを進める。	活動報告会			-
		-	実施	実施	
博多湾NEXT会議 [港)みなと環境政策課]	市民、市民団体、漁業関係者、企業、教育、行政など多様な主体が連携し、豊かな博多湾の環境を未来の世代に引き継いでいくことを目的に、情報交換会やアマモ場づくり、博多湾の環境に関する情報発信等を実施。	情報交換会等(回)			
		4	9	6	
環境学習のためのホームページの運用 [環)環境政策課] 【8の再掲】	市民の環境学習を支援するため、ホームページ「福岡市の環境 学ぼう！つなごう！ふくおかの環境」で、環境に関する情報を収集・提供。	アクセス数(件)			
		-	86,435	97,514	
環境市民活動交流サイトの運用 [環)環境政策課] 【1・2・3・4・8の再掲】	市内の環境活動情報がワンストップで入手でき、市民・団体等の交流の場となるサイトを運用。令和3年11月から運用開始。	登録数(団体)			
		40	28	25	

2. 成果指標の達成状況について

(1) 福岡市環境基本計画(第三次)における環境教育・学習の成果に関連する成果指標

(福岡市環境基本計画(第三次)に掲載している成果指標から抜粋)

	成果指標	策定時 平成 24 年度 (2012 年度)	前回確認値 令和2年度 (2020 年度)	現状値 令和3年度 (2021 年度)	目標値 令和6年度 (2024 年度)
快適で良好な生活 環境のまちづくり	市民のマナーに対する満足度	31.5%	47.7%	46.3%	60.0% ※5
市民がふれあう 自然共生のまちづくり	農林業のふれあい施設年間利用者数	872,920 人 ※1	761,000 人	715,398 人	1,000,000 人
	生物多様性を理解し、その保全を意識して行動している市民の割合	14.7%	17.6%	18.8%	35.0% ※5
資源を活かす循環 のまちづくり	ごみ処理量	56.3 万t	52.8 万t	51.0 万t	47 万t
	ごみのリサイクル率	30.6%	30.9%	32.8%	37.0%
	市民1人あたり水使用量(市民1人1日あたりの家事水使用量)	201 リットル	206 リットル	205 リットル	現状維持
未来につなぐ 低炭素のまちづくり	家庭部門における1世帯あたりのエネルギー消費量	30.1 キガジュール ※2	20.2 キガジュール ※3	20.1 キガジュール ※4	22.1 キガジュール
	業務部門における延べ床面積1㎡あたりのエネルギー消費量	1.08 キガジュール ※2	0.78 キガジュール ※3	0.73 キガジュール ※4	0.88 キガジュール

※1 平成 25 年度 (2013 年度)

※2 平成 18~22 年度 (2006~2010 年度) の平均

※3 令和元年度 (2019 年度)

※4 令和 2 年度 (2020 年度)

※5 令和 6 年度 (2024 年度)

(2) 市民アンケートに基づく成果指標

市政アンケート調査の概要

〔調査時期〕	令和5年5月25日～6月8日
〔調査対象者〕	福岡市市政アンケート調査協力員（約600名※1）
〔調査方法〕	郵送及びWEB回答（回収率：89.0%）

（市政アンケート調査の結果から設定）

	成果指標	策定時※2	調査年度※2			目標値※3
		平成24年度 (2012年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
環境保全 行動実施 状況	屋上や壁面、ベランダ の緑化	41.5%	47.0%	49.8%	50.8%	68.8%
	環境に配慮した製品 の購入	56.2%	39.0%	47.8%	42.5%	82.4%
	古紙等のリサイクル	81.8%	80.7%	81.6%	81.4%	88.9%
	近くでとれた農産物を 購入	82.2%	75.3%	71.2%	71.2%	88.6%
	買い物袋の持参率	82.2%	95.1%	91.3%	92.0%	88.5%
	不要なアイドリングや 空ふかし等をしない	71.2%	71.6%	68.9%	67.4%	77.5%
	徒歩、自転車、公共交 通機関の利用	79.1%	72.4%	72.6%	73.3%	85.2%
	エアコンの設定温度を 控えめにする	82.4%	69.5%	65.1%	64.5%	87.7%
環境活動 への参加 状況	自然保護活動	5.6%	6.9%	11.3%	11.1%	50.3%
	再生可能エネルギー・ 省エネルギーの普及活動	6.8%	2.2%	5.4%	5.4%	50.0%
	環境美化活動	34.8%	23.1%	25.3%	29.6%	65.4%
	リサイクル活動	26.7%	25.8%	53.9%	59.4%	57.3%

※1 調査協力員は、毎年、異なる市民の方に就任いただいている。

※2 「実行している」「いつも実行している」「たまに実行している」、又は「参加したことがある」と回答した人の割合。

※3 平成24年度(2012年)の調査で、『実行したい』(「実行したい」「どちらかといえば実行したい」)、または『参加したい』(「参加したい」「どちらかといえば参加したい」と回答した人の割合。

【参考】市民アンケート調査（一部抜粋）

≪「環境保全の意識」について≫

私たちを取り巻く環境問題は、気候変動による自然災害などの増加、プラスチックごみによる海洋汚染、黄砂やPM2.5といった越境大気汚染など、複雑多様化しており、環境啓発の推進に努める必要があります。

問7・問8 環境を守ったり、良くしたりするためには、一人ひとりの行動が大切です。あなたは①日頃、次のことを実行していますか。また、②今後はどのようにお考えですか。（1）～（8）のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

		問7				問8			
		① 現在				② 今後			
		いつも実行している	たまに実行している	実行していない	該当しない	実行したい	どちらかといえば実行したい	どちらかといえば実行したくない	実行したくない
例	(0)○○○○○	1	2	3	4	1	2	3	4
	(1)外出時はマイバッグを持参している	1	2	3	4	1	2	3	4
	(2)エコマーク・グリーンマークなどのついた、環境に優しい製品を選ぶよう心がけている	1	2	3	4	1	2	3	4
	(3)食品は、同じものであれば、近くでとれた農産品を買うようにしている	1	2	3	4	1	2	3	4
	(4)冷房時の室温は28℃、暖房時の室温は20℃を目安にしている	1	2	3	4	1	2	3	4
	(5)屋上や壁面、ベランダ、庭で植物を育て、緑化に取り組んでいる	1	2	3	4	1	2	3	4
	(6)古紙などは、リサイクルステーションや地域集団回収へ持って行くようにしている	1	2	3	4	1	2	3	4
	(7)外出時はなるべく自動車を使わず、徒歩や自転車、公共交通機関を利用するようにしている	1	2	3	4	1	2	3	4
	(8)自動車を使用するときは、不要なアイドリングや空ふかし、急発進などをしないようにしている	1	2	3	4	1	2	3	4

問9・問10 あなたは、市・区役所や地域の環境に関する活動について、①過去1年以内に参加したことがありますか。また、②今後はどのようにお考えですか。(1)～(4)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

	問9		問10			
	①1年以内		②今後			
	参加したことがある	参加したことがない	参加したい	参加したい どちらかといえ ば	参加したくない どちらかといえ ば	参加したくない
(1) 自然環境の保全につながる活動（河川・海岸清掃、自然環境イベントへの参加など）	1	2	1	2	3	4
(2) リサイクル活動（地域集団回収、資源物回収拠点への持参、段ボールコンポストなど）	1	2	1	2	3	4
(3) 脱炭素につながる活動（再生可能エネルギー・省エネルギーに関する各種講座やイベントへの参加など）	1	2	1	2	3	4
(4) 環境美化活動（地域清掃、緑化活動、花壇の整備など）	1	2	1	2	3	4